

超小型モビリティモニター調査結果

－ 一定距離圏内にSSが存在しない地域（群馬県）－

令和3年4月27日

モニター調査の概要

群馬大学・桐生市Design-i事業と協働し、群馬大学において、モニター調査を実施

日時

令和2年12月24日(木) 13:00~

場所

次世代モビリティ社会実装研究センター
(群馬大学 荒牧キャンパス)

モニター

群馬県桐生市在住※の70歳以上のシニア世代及び70歳未満のその他世代計21名

※居住地から一定距離圏内にSSが存在しない地域を含む

試乗コース全景



試乗車両

①COMS コムス
(東京大学保有)



②Mignon ミニョン
(株西川精機製作所保有)



③COMS コムス
(群馬大学保有)



④GUDDY グッディ
(株グッドアイ保有)



新型コロナウイルス感染拡大防止対策

新型コロナ感染症拡大防止のため、以下の対策を行い、モニター調査を実施した。

- ・対象者への検温の実施、体調の確認
- ・試乗車両のハンドル、座席、車体等の消毒
- ・乗降場所、アンケート会場等への消毒液の設置
- ・筆記具等のモニター対象者一人利用
- ・調査員のマスク、手指消毒の徹底
- ・スケジュールの短縮
(12/19から群馬県の新型コロナウイルス警戒レベルがレベル4へ引き上げられたことへの対応)



(参考)群馬県の新型コロナウイルス警戒レベル4の行動基準

警戒度	個人			事業者		【参考】 学校
	外出	県外移動	イベント	休業等	勤務形態	
4	×	×	×	・感染拡大の恐れのある業種の施設等への休業要請や営業時間の短縮要請 ・高齢者施設や病院等での面会の禁止	テレワーク(7割目標)、時差出勤等を強く推奨	・感染状況等に応じて学校単位もしくは地域や全県で休業等(部活自粛)

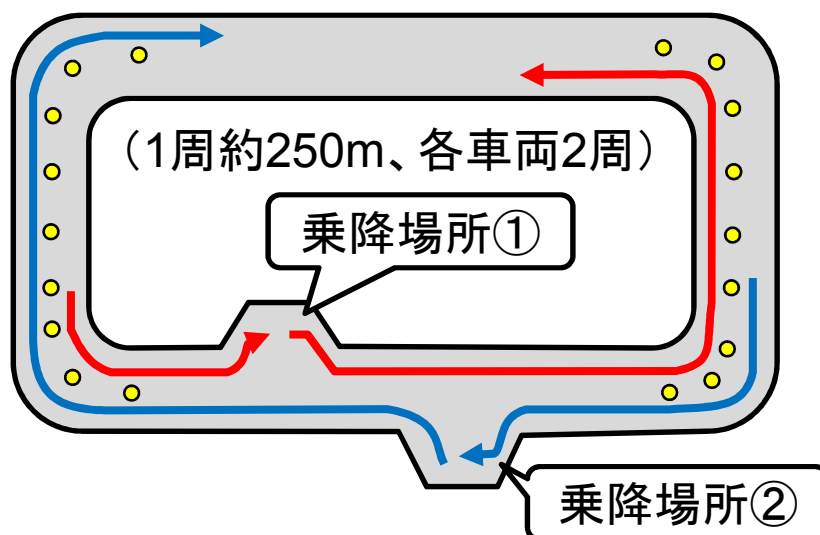
群馬県HPより

モニター調査の方法

次世代モビリティ社会実装研究センター内コースで試乗後、モニター調査を実施した

① 超小型モビリティ車両試乗

4台全ての車両に試乗いただき、サイズ感や走行・駐車を体験



② モニター調査

アンケート調査票の記入、グループインタビュー調査



アンケート会場において、試乗では経験できない軽自動車の衝突実験動画※を放映



※(独)自動車事故対策機構(NASVA)の衝突試験動画

モニター調査項目

モニター調査では、対象者それぞれにアンケート調査票に記入いただいた後、5～6人を1グループとしたグループインタビュー調査を行った。

アンケート調査

① モニターの属性

- ・性別、年齢
- ・車の保有状況、保有する車のタイプ(乗用車 / 軽自動車 / その他)
- ・自宅の駐車場の有無、充電コンセントの有無
- ・車を運転する頻度
- ・日常の移動に使用する交通手段とその交通手段が便利 / 不便だと思う点

② 超小型モビリティを試乗した感想

- ・どのような場面で現在の移動手段から超小型車両に変えてみたいか
- ・試乗した車両に不足していると思う機能や設備
- ・安全面で不安を感じたこと、改善した方が良くと思うこと
- ・気軽に使うためにあったらよいと思う環境や制度

グループインタビュー調査

- ・超小型モビリティに試乗した感想
- ・現在の移動手段から超小型モビリティに変更して、家庭でも利用したいか
- ・超小型モビリティの機能に求めること

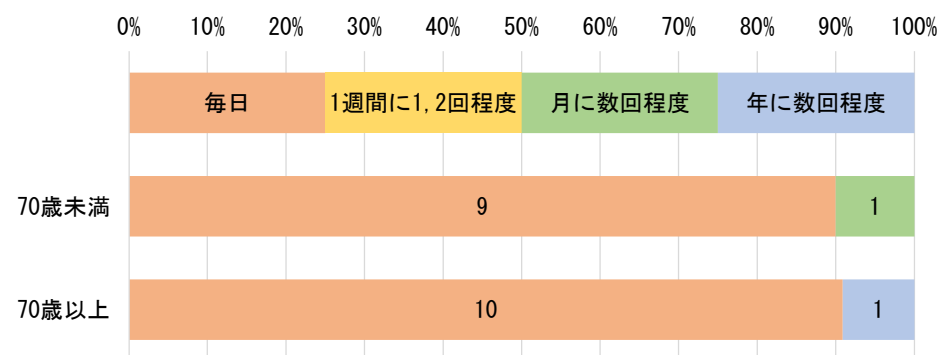
モニター調査結果 (1) モニターの属性

- ・シニア世代(70歳以上)11名、その他世代(70歳未満)10名の21名が参加。
- ・いずれの世代も毎日運転される方が9割を占め、全ての方が1台以上自動車を保有。
- ・複数台駐車可能な駐車場があり、半数以上はコンセントの設置なし。

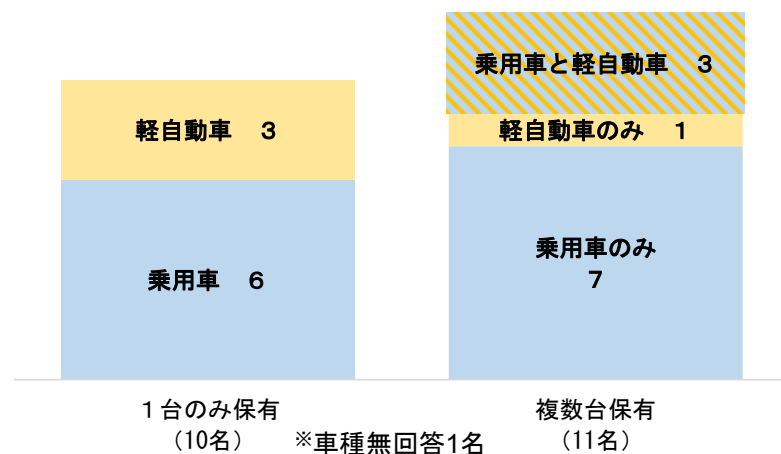
モニター数

	70歳未満	70歳以上
男性	9名	9名
女性	1名	2名
合計	10名	11名

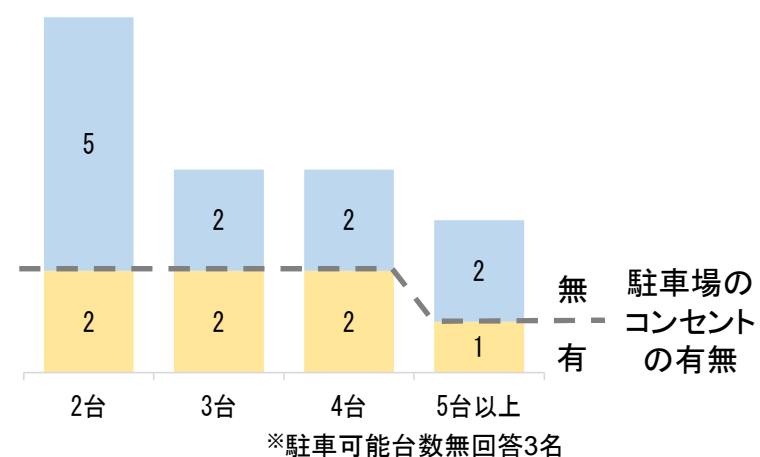
運転頻度



自動車の保有状況



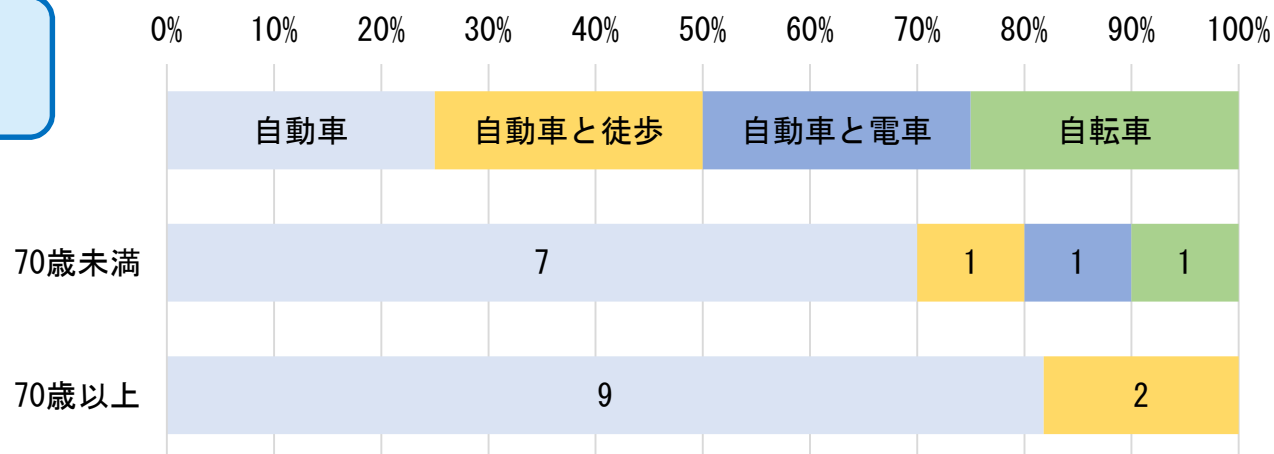
駐車場の有無



モニター調査結果 (2) モニターの属性

- ・モニターの多くは、日常の移動は自動車利用を中心としている。
- ・自動車は自分の好きな時、好きな場所にドアツードアで移動することなどにメリットを感じており、費用や外出先の駐車場確保、交通事故の恐れがあることにデメリットを感じている。

日常の移動に使用している交通手段について

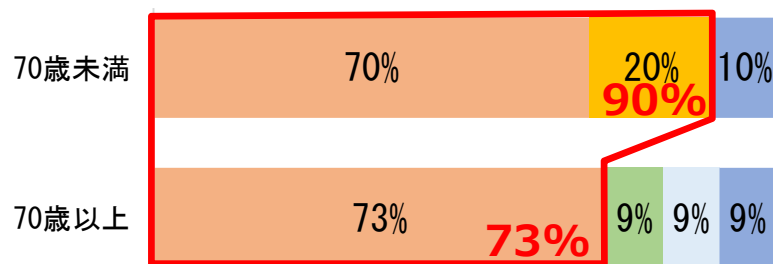


	便利だと思うこと	不便だと思うこと
自動車	<ul style="list-style-type: none"> ● ドアツードアで移動できる ● 時間を気にすることがない ● 好きな所に行くことができる ● 荷物の運搬に便利 ● 風雨を防ぐことができる ● 車以外に利用手段がない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 維持費用が掛かる ● 外出先の駐車場がない ● 交通事故の恐れがある
自転車	<ul style="list-style-type: none"> ● 荷物を載せることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 駐輪場がない
電車	<ul style="list-style-type: none"> ● 安心して乗ることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本数が少ない

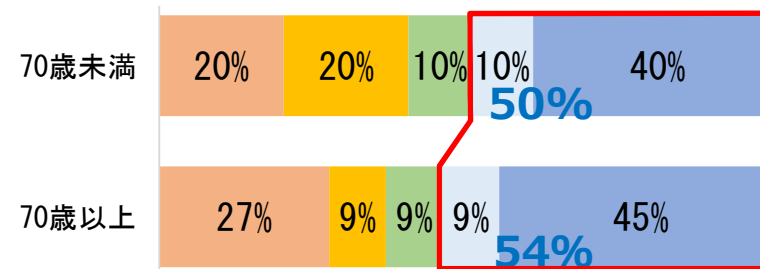
モニター調査結果 (3) 超小型モビリティの利用意向

・近場の移動の利用意向は各世代ともに高く、自宅から遠くへの移動の利用意向は各世代とも低い。
 ・外出時の駅やバス停からの移動における利用意向は、世代により傾向が異なり、70歳未満は9割の高い利用意向だが、70歳以上は5割弱と利用に消極的な選択であった。

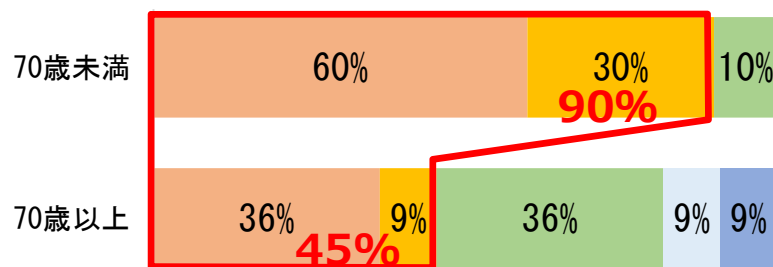
自宅から近場の移動



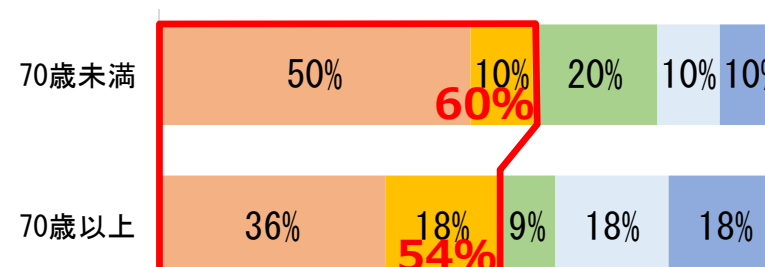
自宅から遠くの訪問先への移動



外出時の駅やバス停からの移動



観光地での周遊



変えてみたいと思う (orange, yellow, green, light blue, dark blue) / 変えてみたいと思わない (dark blue)

自由意見

- ひとりでの移動には利用したい
- 自宅からバス停までなど近場の移動で利用したい
- 免許返納後の移動手段として利用したい
- 仕事での客先回りに利用したい
- 体の調子にもよるが、必要になると思う
- 街中では難しいが、郊外は利用できると思う
- 買い物先が自宅から遠く、利用は難しい

モニター調査結果 (4) 試乗後の意見

- ・既存の車との差別化や費用面、利用可能エリアの限定など他の交通との分離、運転免許返納後に超小型モビリティを運転可能な免許制度などが求める意見があげられた。
- ・既存の車両と同様な運転方法であるため、バックミラーやドアなどの設備が欲しいとの意見もみられる。

■ 超小型モビリティに求めること

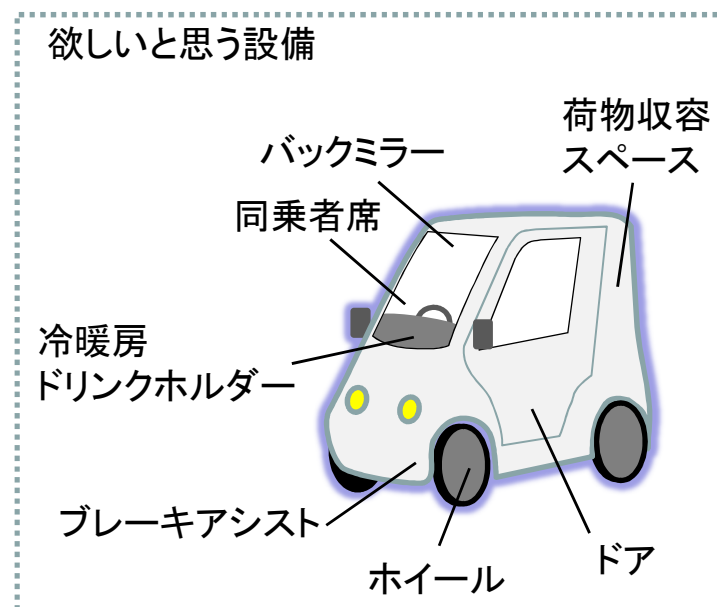
- 安全であること。
- 価格が安いこと。
- 普及するかどうかは価格次第だと思う。
- 自動車と比べて維持費用が安価であるとよい。
- 充電が電動自転車のように簡単であること。
- 登坂能力(上り坂で力がでなさそう)。
- 1人乗りを基本に、送迎は2人乗りなど場面により選択できるとよい。
- 地方では往復50km程度走行できると安心できる。
- 利用可能エリアを限定して利用できるとよい。
- 軽自動車との差別化(試乗した車両であれば軽自動車でよい)。
- 乗用車と併用でないと利用しにくい。
- 速度を求めるのであれば乗用車でよい。

■ 環境や制度面に関する意見

- 超小型モビリティの認知。
- 超小型モビリティが走行していることを知らせる環境。
- 専用駐車場所、充電設備。
- 他交通の邪魔にならない仕組み、専用通行路線や車線。
- 運転免許返納後に超小型モビリティを運転可能な免許。
- 取得・利用への補助制度。
- 車検があると管理が必要。
- 都市部ではスピードを出さずに十分使用できる。

■ 機能・設備に関する意見

- 長尺のものを積めるとよい。



モニター調査結果 (5) 試乗後の意見

- ・安全面では、車体外装・ドアがないこと、視野が狭いこと、他交通手段の混在することへの不安とする意見が寄せられた。
- ・運転・操作面では、試乗した車両による操作性の違いによる意見が寄せられた。
- ・速度が出ることにに対して不安に思うという意見が多く寄せられた。

■ 安全面に関する意見

- 衝突・事故時の安全性に不安。
- 外装が簡素だが、問題はないのか。
- ドアがないと不安、ドアが貧弱に感じる。
- 正面のガラスの視野が狭い。
- 自転車等も混在していると走りづらく迷惑をかけそう。
- 生活道路ではよいが、国道などでは難しい。

■ 運転・操作に関する意見

- アクセルが中央にある車両は違和感がある。
- 車両によりハンドルが操作感に差があった。
- ブレーキの利きが悪く、怖い。
- 運転中に後ろが見えない、サイドミラーが見づらい。



■ 速度に関する意見

- 曲がるときにひっくり返るかと思った。
- 思ったよりスピードが出た。
- アクセルを放しても減速しない車両があった。
- 加速が良かった。
- 街中での利用は低速の方が良い。
- スピードが出過ぎる、25km/h以上出すと怖い。
- 30km/h以上出ないように制限して安全に乗れるとよい。
- 速度は出なくてもよい。

